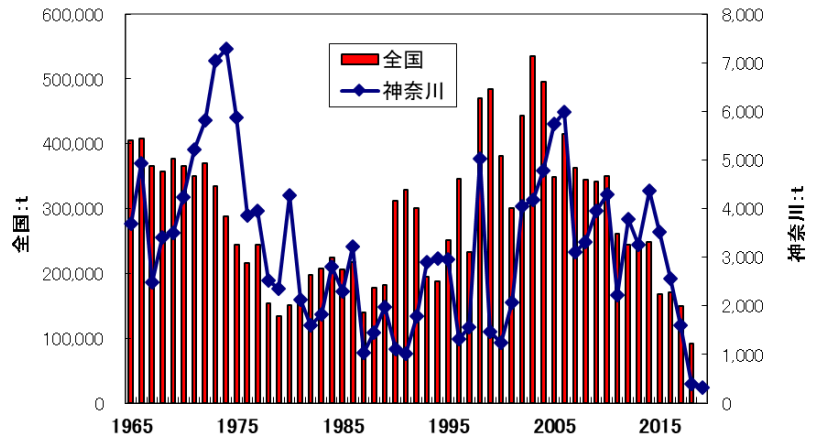


カタクチイワシ

令和元年12月

資源の動向 「低位・減少」

カタクチイワシ太平洋系群の資源量は近年減少しており、本県の漁獲量も2006年をピークに減少傾向にある。
大型魚(体長12cm以上)の減少が著しい。



カタクチイワシの漁獲量(農林水産統計値等)

主な対象漁業

- 定置網
- まき網



生物学的特性

- 分布: 日本列島近海
- 移動: 九州沖～千島列島付近



に広く分布するが、資源量減少に伴い、沖合域での分布域は縮小傾向にある。

- 成長: 2歳で体長13cm前後
- 産卵期: 冬季を除くほぼ周年で本県沿岸では5～6月が盛期